

## ゲムシタビン+S-1 隔日療法

患者番号 :

氏名 :

部位 ; ( 膜癌 胆管癌 胆囊癌 )

薬液注入ルート ; ( ポート 末梢点滴静注 CV ライン 内服 )

開始年月日 ; \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

投与間隔 ; ゲムシタビン 1週投与 1週休薬

S-1 月、水、金、日

体格 ; 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

使用薬剤 :

① エスワンタイホウ \_\_\_\_\_ mg/回 1日 2回朝夕食後  
(月、水、金、日)

※腎機能を考慮して

初回基準量を調節

体表面積	初回基準量(テガフル相当量)
1.25 m <sup>2</sup> 未満	40mg/回
1.25 m <sup>2</sup> 以上～1.5 m <sup>2</sup> 未満	50mg/回
1.5 m <sup>2</sup> 以上	60mg/回

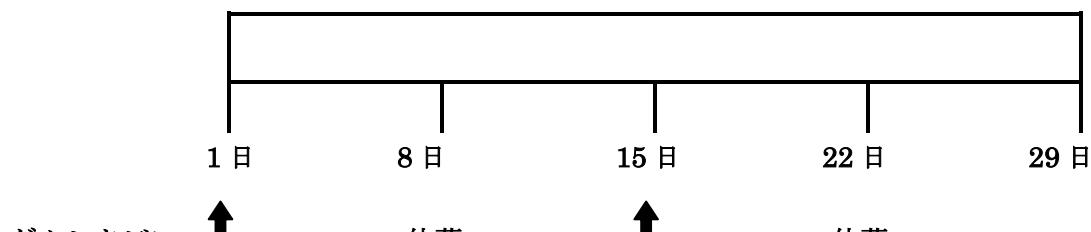
② ゲムシタビン \_\_\_\_\_ mg (1000mg/m<sup>2</sup>) 1週投与 1週休薬  
30分間で投与

**制吐薬 デキサート注 6.6mg**

**【処方が必要な内服薬】**

エスワンタイホウ () 錠 ×朝夕食後

骨髓抑制、アレルギー、心不全、間質性肺炎、腎機能に注意



□HBs 抗原(+) → **消化器内科紹介**

□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

□HBV-DNA 定量(+) → **消化器内科紹介**

指示医師サイン \_\_\_\_\_